

瀬戸内海国立公園指定 90 周年記念式典第 2 回実行委員会次第

日時：令和 6 年 3 月 19 日（火）13：10～

場所：日本赤十字社岡山県支部 5 階 会議室 2

1 開会

2 挨拶

3 議事

（議題 1）

- ・瀬戸内海国立公園指定 90 周年記念式典開催計画について

（議題 2）

- ・令和 5 年度事業実績について

（議題 3）

- ・令和 6 年度事業計画について

（議題 4）

- ・令和 6 年度収支予算（概算）について

4 報告事項

- （1）令和 5 年度に実施した独自の記念事業

- （2）シンボルマーク使用申込状況

5 閉会

【議案1】

瀬戸内海国立公園指定 90 周年記念式典開催計画

1 趣 旨

昭和 9 年 3 月 16 日に瀬戸内海国立公園が日本で初めての国立公園として指定されてから 90 周年の節目を迎えた。これを記念して式典を開催し、もって瀬戸内海のかげがえのない自然景観や文化、歴史等を守り、次代に引き継ぐとともに、その魅力を岡山県内外に発信する。

2 記念式典

- (1) 日 時 令和 6 年 1 0 月 5 日 (土)
1 3 時 0 0 分から 1 6 時 3 0 分まで (予定)
- (2) 会 場 倉敷市下津井吹上 セとうち児島ホテル 雲海の間
- (3) 主 催 瀬戸内海国立公園指定 90 周年記念式典実行委員会
(構成：中国四国地方環境事務所、岡山県、倉敷市)
- (4) テーマ 「つなぐ つたえる つながる 瀬戸内海」
- (5) プログラム
- 〔第 1 部〕
- ・アトラクション
岡山県ゆかりの伝統芸能
 - ・開会
 - ・主催者あいさつ
環境省、岡山県、倉敷市
 - ・来賓あいさつ
岡山県選出国會議員、岡山県議會議長等
- 〔第 2 部〕
- ・アトラクション
岡山県ゆかりの伝統芸能
 - ・基調講演 (50 分程度)
テーマに沿い、瀬戸内海の魅力を再発見し、次代へ継承することの重要性や必要性をアピールできる講演者を招聘
 - ・パネルディスカッション (80 分程度)
瀬戸内海をフィールドに環境、観光、歴史・文化、くらしなど様々な分野で活躍する人々をパネラーとして招聘
 - ・誓いのことば
岡山県内小中高生
 - ・閉会
- 〔閉会后〕 鷺羽山展望台に参加者を案内

3 参集人数 (予定)

約 3 0 0 人 (関係国會議員、関係府県知事及び県議會議長、関係市町村長等)

【議案2】

瀬戸内海国立公園指定90周年記念式典実行委員会 令和5年度事業実績

1 会議の開催

(1) 実行委員会の開催(2回)

ア 第1回実行委員会 令和5年7月20日(木)

- ・ 実行委員会設立
 - ・ 記念式典開催方針
 - ・ 令和5年度事業計画
- } について決定

イ 第2回実行委員会 令和6年3月19日(火)

- ・ 記念式典開催計画
- ・ 令和5年度事業実績
- ・ 令和6年度事業計画及び収支予算(概算)

(2) 連絡調整会議の開催(5回)

ア 第1回連絡調整会議 令和5年8月8日(火)

- ・ 準備スケジュールの協議、シンボルマークの取扱いの検討

イ 第2回連絡調整会議 令和5年9月11日(月)

- ・ 記念式典会場・開催日の検討、シンボルマーク使用規約の決定

ウ 第3回連絡調整会議 令和5年11月10日(金)

- ・ 式典内容及び必要経費の検討

エ 第4回連絡調整会議 令和6年1月25日(木)

- ・ プログラム内容、基調講演者、パネラー等の協議

オ 第5回連絡調整会議 令和6年2月26日(月)

- ・ 第2回実行委員会開催に係る議案等の協議

2 記念式典開催計画の検討

記念式典開催方針に基づき、開催計画の検討を進めた。

3 関係団体との連携

記念式典に加え、関係の記念事業などで国立公園の魅力を発信できるよう、関係団体と連携の取組を推進した。

4 開催機運の醸成

シンボルマークの積極的活用や広報の取組などを通じ、記念式典の開催機運を醸成した。

【議題3】

瀬戸内海国立公園指定90周年記念式典実行委員会 令和6年度事業計画

1 会議の開催

(1) 実行委員会の開催(2回)

- ア 第3回実行委員会 令和6年8月頃
 - ・ 記念式典開催計画に基づく式典プログラム
- イ 第4回実行委員会 令和6年12月頃
 - ・ 令和6年度事業実績及び収支決算

(2) 連絡調整会議の開催(随時)

- ・ 実行委員会に係る審議事項の調整

2 記念式典開催計画に基づく開催準備

記念式典開催計画に基づき、関係団体との調整を行いながら、式典業務の受託事業者の決定、講演者、パネラー等の人選など記念式典の準備を行う。

3 関係団体との連携

記念式典に加え、関係の記念事業などで国立公園の魅力を発信できるよう、令和5年度に引き続き、連携の取組について関係団体に働きかける。

4 開催機運の醸成

令和5年度に引き続き、シンボルマークの積極的活用や広報の取組などを通じ、記念式典の開催機運を醸成する。

【議題4】

瀬戸内海国立公園指定90周年記念式典実行委員会
令和6年度収支予算(概算)

(単位:円)

[収入]

科目	予算額	摘要
負担金(岡山県)	2,000,000	
〃(倉敷市)	2,000,000	
直接執行(環境省)	2,300,000	
合計	6,300,000	

[支出]

科目	予算額	摘要
事業費	6,100,000	
会場設営	1,100,000	
基調講演	1,200,000	
パネルディスカッション	1,100,000	
アトラクション	500,000	
会場使用料	1,100,000	
バス運行	500,000	
啓発物品	600,000	
管理費	200,000	
郵送料	50,000	
事務用品	100,000	
振込手数料	10,000	
予備費	40,000	
合計	6,300,000	

※科目間の流用を認めるものとする。